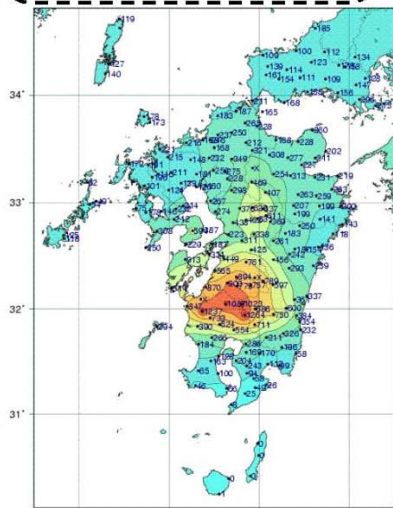


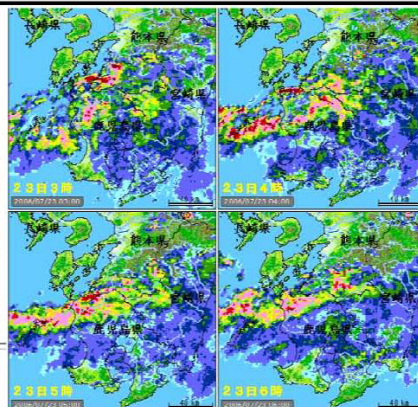
1. 降雨と被害の概要

- ・ 7月19日より活発な梅雨前線が長期間にわたり九州南部に停滞。
- ・ 局地的に非常に強い降雨が発生。（総雨量が1,200mm超）
- ・ 九州南部を中心に、浸水被害や土砂災害等が各地で発生。

鹿児島県・宮崎県の
4観測所で、総雨量が
1,000mmを超過



期間内総降水量分布図（7/18～7/23）
（気象台提供資料）



※総雨量が1,000mmを超えた観測所は以下のとおり。

（7/18 00時～7/23 15時の雨量）

宮崎県 えびの : 1,264mm
鹿児島県 紫尾山 : 1,237mm
鹿児島県 大口 : 1,087mm
宮崎県 加久藤 : 1,023mm

【九州における主な被害状況】

●人的被害（8/15現在まとめ）

死者：5名

●家屋被害（8/15現在まとめ）

家屋全壊：246戸、家屋半壊：632戸、
家屋一部破損：137戸
床上及び床下浸水：3,929戸

●河川（直轄）

計画高水位超過河川：1水系2河川
危険水位超過河川：3水系4河川
特別警戒水位超過河川：2水系3河川
警戒水位超過河川：6水系8河川

●道路（高速、直轄、補助、地方道）

土砂災害等：149箇所、路面冠水：79箇所
事前通行規制：22箇所

●避難指示・勧告（消防庁調べ）

避難勧告（4県26市町） 約12万7千人
避難指示（3県8市町※） 約2万人

※避難勧告市町村数の内数